

会議名	令和2年度 第2回 生涯学習推進会議
開催日時	令和3年2月26日(金) 午前10時35分～12時15分
開催場所	稲沢市勤労福祉会館 3階 第2・3会議室
主催	生涯学習課
議題	◎ あいさつ 協議事項 1 推進計画における抽出事業評価のとりまとめについて 2 祖父江生涯学習センターの愛称選考について 3 その他
資料	別添のとおり
出席者	【委員】 中西千鶴子、川口清子、恒川なおみ、山内晴雄、吉川光彦、 定行加保里、渡辺香織、栗林芳彦、福島俊治、加島和典、佐藤あや子、 今井一博、島畑総子 ※欠席…河村禎之 【事務局】 (生涯学習課) 課長 岩田勝宏、主幹 江頭弘幸、 社会教育指導員 大津隆、主査 曾根洋一
備考	傍聴者なし

【会議概要】

◎ あいさつ

(教育長)

- ・新聞記事にコロナ禍において電子書籍の割合が公立の図書館においても増加しているとあった。稲沢市においても今後、研究、調査をしていかなければならない。
- ・しっかりと世の中の動きを見て、必要なものは何か、求められているものは何かということをも十分考えて、遅れをとることがないように対応していきたい。
- ・この後、いろいろとご協議いただくが前向きなご意見をいただきたい。

※教育長、教育部長はその他公務のため退席

◎協議事項

1 推進計画における抽出事業評価のとりまとめについて

- ※ 昨年(令和2年)の第2回検討委員会において各委員の方からご提言いただいたご意見を取りまとめたものについて事務局から説明。

(事務局)

- ・生涯学習推進委員による事業評価反映の流れについてイメージ図で説明。
- ・各12事業の評価コメントの取りまとめについて1事業ずつ説明。
- ・各事業課の担当者に直接面接して評価内容を伝達する考えである。
- ・コメントについて、追加等ありましたら事務局へご連絡いただきたい。

※ 質疑応答

(副委員長)

- ・男女共同参画について、LGBTの後に最近、「Q」も表示されているのではないかと。

(事務局)

- ・担当課と協議をする中で確認、調整します。

(A委員)

- ・アートスタートについて、子どもか親かどちらに主眼を置いているのか。

- ・開催回数、対象者について、どのような意見があったか聞きたい。

(事務局)

- ・事業の趣旨において、どちらに重きを置いているかは一度、事業担当課に確認させていただきたい。

- ・開催回数は増やす方向、対象者は年齢層を広げるといふご意見が多くありました。

2 祖父江生涯学習センターの愛称選考について

※ 選考要領について事務局から説明。

(事務局)

- ・1月12日から2月10日まで募集し、212点の応募があった。
- ・作品数が多かったため、事前に委員の皆様にご5候補を選んでいただきました。
- ・選考していただきやすいよう、項目ごとに一覧を整理させていただいた。
- ・合意に至らない場合は、投票ということになる、慎重なご審議をお願いします。

※ 質疑応答

(副委員長)

- ・稲沢市全体の施設なのか、祖父江地区だけの施設なのか。

(事務局)

- ・どちらかという祖父江地区中心の建物にはなる。性質的には他の地区の公民館と同様のものとなるが、新しく建てるため「公民館」ではなく「センター」とした。

- ・概要として、郷土資料の展示スペース、シルバー人材センターが入ること及び各部屋について補足説明。

(B委員)

- ・「祖父江」は正式名称に入っている、また「ぎんなん・イチョウ」は生産等の場所のイメージがするので除外すればよいのでは。

※特に委員から意見が出ないため、投票により候補を絞り込んでいく。結果「ソブエル」に決定。

3 その他

- ・特になし

< 12時15分開会 >